

三好 崇弘 (みよし たかひろ)

◇プロフィール

有限会社エムエム・サービス 代表取締役。NPO 法人 PCM TOKYO 監事役。グローバルな仲間たち (GLFP. JP) 主催。

国際協力の分野でコンサルタント企業及び外務省系財団において、プロジェクトの参加型マネジメントや評価手法に関する研究や調査に従事し、研修講師も務める。

2004 年に独立し、有限会社エムエム・サービスを設立。

同時に NPO 法人 PCM TOKYO を設立し、国内外で「参加型マネジメント」を活用・普及する活動を続けている。

これまで世界 30 カ国以上でのコンサルティング業務を実施し、

2005 年からザンビアに 9 年間移住し、農村地域支援の全国的な仕組み作りに携わる。

国内では、東北地域復興 NPO のアドバイザーなど、グローバルかつローカルな

「人づくり」と「地域づくり」業務に従事。グローバルな仲間たち (GLFP. JP) を主催し、各界の交流の場を提供。

琉球大学、横浜国立大学、宮城大学、龍谷大学、慶応大学、複数の教育機関で講師も務める。



◇分野

住民主体の地域づくり、地域の巻き込みと合意形成、参加型プロジェクト計画と評価手法、ワークショップ、ファシリテーションなど「そこにある資源や人財を重視・活用する」アプローチ。グローバルな視点での地域（ローカル）づくり（グローバル地域おこし）。

◇個別相談会での相談事例

戦略的な見地からみた事業計画作成のポイントや見直しなど様々なご相談が可能です。ご参考までに相談事例をご案内致します。

相談事例：事業計画の見直しについて

事業計画の作成を行ったが、そのまま放置していませんか。計画遂行ひいては完成度を高めるためには、組織の戦略（事業より上の計画）を整理し、すり合わせ、軌道修正を行うことが必要です。それを外部者に依頼するのではなく、自分たちで考える参加型経営が効果的です。そのために必要なのは「一十×÷」という四つの視点。どのような視点で見直しを行えばよいか、何から着手すべきかなどご相談頂けます。

◇ミニセミナー

「自分たちで考えるアイデアと戦略 ～発想を現実に行おう!～」

アイデアを出すときに写真などのセンス（感覚=右脳）を刺激する素材をつかってアイデアを出し、それを言葉というロジック（論理性=左脳）をつかって戦略に変えていくプロセスについて、観光活性化に資する内容をテーマにした参加型ミニワークショップで体感していただけます。

(ワークショップのイメージ)

- 2分 導入 「テーマは、商店街の復興」(予定)
- 3分 写真選び (10枚の商店街の写真から素敵な写真に投票)
- 5分 人気のある写真の前でグループでアイデアを出す(ポストイット)
- 5分 アイデアを実行すると「効果=目的」としてどうなるか。(ポストイット)
- 5分 同じような目的を合わせて、戦略的にコラボできるか考える。(ポストイット)

(成果のイメージ)

